

普及現地情報

発信年月日:令和7年(2025年)6月5日
所 属 名:東近江農産普及課
番 号: D25005
発 信 者 名:近藤、西川、大屋



令和7年度に向けた「みおしずく」栽培研修会を開催！

12月から品質の高い「みおしずく」の市場出荷ができるための苗生産を目指して、管内「みおしずく」生産者を対象に、5月22日に当課、東近江地域農業センター、および管内4JAが連携して、東近江地域「みおしずく」栽培研修会を開催しました。関係機関を含め44名が出席され、昨年度の振り返りと今後の栽培管理についての研修を実施しました。

研修会では、昨年度の栽培について振り返り、課題になった①乱形果が発生すること、②厳寒期の中休みが長いことの2点についての発生原因を説明し、生産者の理解を促しました。

次に、上記の課題を解決するためには良苗の早期確保が重要であることから、定植日から逆算した育苗スケジュールに基づいて作業を進めることや、不要なランナーの除去・親株剪葉・追肥により苗を充実させる管理を呼びかけました。

最後に、農業技術振興センター内の「みおしずく」の育苗ハウスを視察し、栽培研究部野菜係から、新たな取組である秋苗の栽培について情報提供を行いました。生産者からは「秋苗は従来の春苗と比べてどこが違うのか」「秋苗に取り組むことでどのようなメリットがあるのか」といった積極的な質問が相次ぎました。

「みおしずく」栽培の技術研鑽や市場出荷に向けて、今後も当課は生産者と関係機関との連携による体制づくりについて支援していきます。



研修会(座学)の様子



研修会(ほ場見学)の様子